



守る！逃げる！判断して行動する！

災害 その20

いつしょに考えていくよ～BCP～

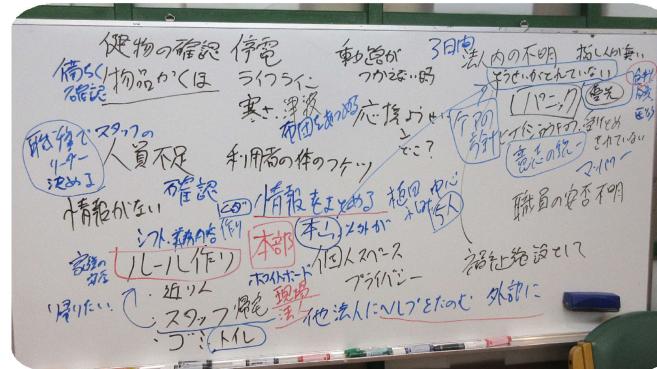
2月29日、第1回目の法人BCP訓練を行いました。今回は、荒井ディレクターと相談員兼ケアマネージャーがファシリテーターとなり、ケースメソッドを活用した想定訓練でした。参加者一人一人が、法人のトップの立場になって考え指示を出すというもの。『法人は震災直後、どのような問題を抱えているか』

『法人トップはこの時点でのどのような方針と対策を立てるべきか』の二つについて意見を交わしました。

日頃の自分の職種や立場から離れられず、指揮官として考える。という難しさも感じましたが、各部署での想定される課題も知ることができ、また各事業所ごとに策定されたBCPがまだまだスタッフに届いていないことも痛感しました。

正解のない研修（トレーニング）ですが、災害を我が事として考え、違う立場の目線で考えることができ、良い機会となりました。

同じ法人ではありながら、事業所が違えば顔も名前もわからないもの同士である職員がほとんどです。このような研修を継続することによって、信頼関係を作り、災害に強いチームになっていきたいと思いました。



日頃から災害に備えよう

**地震時の
通電火災にご注意**



『平和都市 みんなでつくる 防火の輪』



齊藤介護士作
爆弾おにぎり！
お花見が楽しみ
ですね！

3階で実習された太田さんのレクリエーション。
ボーリングのようなルールで球を転がし、ピ
ンに見立てた紙コップを倒すというゲーム。
ご利用者の表情も生き生きとされていました。



2月12日から3週間、数年ぶりに実習生の受け入れを行いました。
トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校1年生の太田さん（写真左）
と金武さん（写真右）のお二人です。

太田さんからは「利用者の障害レベルに合わせたレクリエーションや実
技を行う時の注意点、情報収集の方法や、接し方など」金武さんからは
「福祉施設の現状を知ること、利用者への関わり方、介護福祉士として
の役割など」を主に学ぶ事ができたとの感想をいただきました。

久しぶりに、実習指導者となったスタッフからは、「好印象でした」
「できる範囲で介護実践ができていました」「言葉遣いは良かったですが自主性がもう少し欲しかったです」「何に対しても意欲的でしたが空
回りしているところもあり、周りをよく見て、次を急ぎ過ぎず、一つに集中できれば良いと思います」などの助言が聞かれ、共に学びあえた実
習になったのではないかと思いました。
ご協力いただいた皆様に感謝いたします。



2階で実習された金武さん
のレクリエーションです。
手作りの色鮮やかなルーレット
トや、メダルが素敵でした。



コロナ禍から行事などが実
施できなかつたので、久し
ぶりのイベントをとても樂
しこれました。

和光園だより



お気軽にお問
い合わせくだ
さい♪

◎スタッフ◎ ～募集～

○ 介護補助パート 時給1,000円～
時間 9:00～19:00内の
4時間程度

* 時間、曜日は相談に応じます

○ 看護職員(正職員)
月額賃金 25万～
(オノコール手当1日3,000円)
時間 9:00～18:00
9:30～18:30
内休60分

休日 月9日(2月のみ8日)

* 医務室内で希望休を考慮できます
● カープ年間指定席あり
● 保育所、母子生活支援施設を併設
しております！



村上満智子さん 101歳のお誕生日のお祝いに
ご家族の皆さんのがけつけてくださいました。
お孫さんのピアノの演奏にとても喜ばれ、途中何度も「私が101歳？！え～！」と驚かれながらも「嬉しいね。ありがたいね」と嬉しそう。ご家族が帰られる際には「そこまで見送りたい」と玄関先で姿が見えなくなるまで見送っておられました。



永光美恵子さん 106歳のお誕生日に、お嫁さんが
お花とお孫さん、曾孫さんからの手作りメッセージ
カードを届けて下さいました。「ま～いい記念
になるよ。ありがたいよ」と何度もお礼を言われて
いました。厨房からの手作りケーキもべろりと
召し上がっておられました。

